

北海道研会報

北海道道德教育研究会

第 178 号

発行所：北海道道德教育研究会
事務局：〒004-0811
札幌市清田美しが丘 1 条 1 丁目 2
札幌市立真栄中学校
TEL 011-884-6561 FAX 011-884-9485
発行人：田 村 明 人
編集人：三 上 寛 晃

札幌市道德教育研究会 北海道道德教育研究会 日本道德教育学会北海道支部 共催セミナー

浅見哲也先生・安井政樹先生とともに 子ども主体の道德学習を探る

講 師 十文字学園女子大学 教授

浅見 哲也 氏

札幌国際大学 准教授

安井 政樹 氏

「浅見哲也先生・安井政樹先生とともに子ども主体の道德学習を探る」セミナーがありました。

1 日目には、真栄中学校にて浅見哲也氏による公開授業と授業解説がありました。授業は、「二通の手紙」を用いた授業でした。資料の登場人物や物語の概要を簡単に説明し、範読から授業が始まりました。範読後、「今日はどんなことを考えたいですか？」と発問し、「何で自分から退職したのか？」という問いを作り授業を展開されました。子どもたちの意見を「例外を認める」と「規則を守る」が横軸で、「良いこと」と「悪いこと」が縦軸の心のものさしで整理していきました。終末では、子どもたちが作った問いに対して「子どもたちに親切にしたことで満足したから」という考えだけでなく「自分にも落ち度があったから」という考えも生まれ、子どもたちの規則の尊重についての考えが深まっていました。また、授業中は浅見先生が子どもの考えを肯定的に受け止め、価値づけており、伴走者として授業を進める方法について大変うかがわせていただきました。

授業後の解説では、①各学年の目標から本時のねらいやポイントとなる②子どもたちが問いを作るためにモヤモヤするところやすっきりしないところを問うこと③ねらいに迫るための発問を用意して子どもの様子によって使い分けていたことについてご示唆がありました。

2 日目は、国際大学で「子ども主体の道德学習を探る」というテーマで浅見先生にご講演いただきました。子ども主体の授業をするためには、道德とは何を学ぶ時間なのかということ子どもの発達段階に合わせて伝えることが大切である。また、子どもに問題意識や疑問をもたせるために、身近な問題や教材の中に描かれている問題を取り扱い、子どもたちと問いを作っていくこと、そして、授業の中でタメを作り子どもたちとともに悩み、考え、道德的価値の自覚を深めようという教師の意識が大切であるとご示唆いただきました。

また、石黒教諭や足立教諭の実践発表や浅見先生のご講評もあり、明日からの道德の授業に生かせることがたくさんあった実り多い学習会でした。

公開授業・授業討議・講演会の様子



自己理解を深め、よりよい生き方を自ら考え続ける児童・生徒の育成

【令和 5 年度の実施の成果として】

【成果として】

- 上川・旭川大会では、前年度の函館大会で目指した「コンパクトな大会」のコンセプトを踏襲しながら実施できたことは、これからの大会の在り方を考える上で、大きな成果の一つとなった。
- 小学校では五つ、中学校では三つの授業公開を行うことができた。中でも、小学校 5・6 年生の複式学級の授業を公開できたことは、公開授業参加者からも好評をいただいた。
- 課題別分科会においては、小学校会場にて五つのテーマに沿った提案が、小中それぞれ 1 本ずつ合計 10 本の発表が行われ、全道各地の貴重な実践について交流することができた。
- 特別講演では、前文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官である、十文字学園女子大学の浅見 哲也 教授から、『よりよい生き方を考える道徳科の発問の工夫』と題した講話を伺うことができ、明日の授業から活かせる貴重な御示唆を多くいただいた。
- 大会に向けて、電話やメールによる打合せを重ねることを通して、開催地研究会と北海道研事務局が密に連携を取りながら進めていたので、順調に準備できた。
- 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官の井上結香子氏とも連携を取り、夏には井上調査官を招いて、当日の授業検討会及び全道学習会での講演を実施でき、大会に向けて、研究の深化と機運を高めることができた。

【令和 7 年度に向けて】

第60回北海道道德教育研究大会 札幌大会

札幌市で開催される全道大会の大会成功に向け、全面的に支援していく。研究の積み上げを繋げながら、開催地とより連携を深めるとともに、各支部との連携も深めながら、準備を進めていきたい。また、全道学習会を開催地旭川から発信し、研究の内容を高める研修を支えていきたい。

研究の充実に向けた情報交流の活性化

研究体制の充実に資する情報交流の活性化を図るとともに、ホームページを活用した研究報告や広報活動及び ZOOM 等を活用した情報交流の充実を目指す。

各支部の実態を把握するとともに、学習会や研究会への講師派遣を積極的に推進したり、研究交流を行ったりするなど、本部と各支部間の連携を強めながら道徳教育の振興と充実を図る。

令和 7 年度北海道道德教育研究会 札幌大会

令和 7 年 10 月 31 日 (金) 午後～11 月 1 日 (土) 午前

<初日> 札幌市立元町小学校 (札幌市東区北 25 条東 17 丁目)

札幌市立真栄中学校 (札幌市清田区美しが丘 1 条 1 丁目)

<二日目> ホテルライフオーブ札幌 (札幌市中央区南 10 条西 1 丁目)

記念講演 講師：堀田 竜次 氏

(文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官)

- 4月13日(土) 総会 出席者 29 名 (会場 18 名・オンライン 11 名)
 4月17日(水) 第 1 回本部理事会報告について、会長へ推敲・確認依頼
 5月30日(木) 全小道地区会長会議
 6月19日(木) Google Meet にて、第 1 回役員会・事務局会開催
 6月17日(月) 第 1 回役員会・事務局会報告を事務局員・役員に送信
 6月22日(木) 全中道研とのオンライン会議
 7月 1日(月) 各支部に、全道学習会についての案内送付
 7月 7日(日) 全中道研副会長会 (東京) (三上)
 7月24日(水) 各支部に、全道学習会資料の送付
 7月30日(火) 全道学習会 (全道研究担当者会議) 開催
 12:30~13:30 旭川市立緑が丘小学校・オンライン
 8月 1日(木)・2日(金) 全小道夏季中央研修 (田村)
 8月 3日(土)・4日(日) 全中道道德推進教師育成講座(三上、奥山、足立、田辺、今村)
 8月 7日(水)・8日(木) 「NEXT道德」フェス in 札幌国際大学
 8月20日(火) 札道研主催「道德フェス」開催 (元町小学校)
 9月25日(水) 第 2 回役員会・事務局会開催
 10月 3日(木) 第 2 回理事会を開催 (旭川アートホテル、Zoomのハイブリッド開催)
 10月 4日(金) 第59回北海道道德教育研究大会 上川・旭川大会
 会場：旭川市立緑丘小学校、旭川市立緑丘中学校、クリスタルホール
 参加者数：小学校175名 中学校77名 総数252名
 12月 9日(月) 第 3 回役員会・事務局会開催
 12月22日(金) 2月永田先生に学ぶ道德セミナー案内各支部へ送付
 2月14日(金) 全小道研究発表大会・全国理事会 (東京)
 2月27日(木) 第 4 回役員会・事務局会開催
 3月 7日(金) 浅見先生に学ぶ道德セミナー① 真栄中
 (日本道德教育学会北海道支部 北道研 札道研 共催)
 3月 8日(土) 浅見先生に学ぶ道德セミナー② 国際大学

令和 6 年度 第 1 回本部理事会

日時：令和 7 年 4 月 12 日 (土) 14:30~15:30

場所：中島体育センター講堂 参集とオンラインでの開催を検討中

内容：①報告事項 ・令和 6 年度活動報告ほか

- ②協議事項 ・令和 7 年度事務局・各部活動方針
 ・令和 6 年度会計決算報告・監査報告 7 年度会計予算
 ・各支部から ・令和 7 年度役員選考

③令和 7 年度 札幌大会 運営実行委員長挨拶

※北道研理事会終了後、札道研総会 (15:30~) が行われます。

※札道研総会終了後、北道研・札道研合同懇親会を予定しています。(17:30~)

会場：炙り匂 南 5 条別邸 (南 5 条西 5 丁目 ASIL 札幌ビル 2 階)

【令和 6 年度 年間会議日程(予定)】

- 4 月 12 日 (土) 第 1 回本部理事会 (中島体育センター) Zoom 併用
 6 月 第 1 回役員会・事務局会
 9 月 第 2 回役員会・事務局会
 10 月 31 日 (木) 第 2 回理事会
 札幌大会
 11 月 第 3 回役員会・事務局会
 2 月 第 4 回役員会・事務局会
 3 月 第 5 回役員会・事務局会